

# 令和4年度 放課後活動指導者研修③ 実施報告

実施日：令和4年6月29日（水）

◎当研修は、子どもたちが地域社会の中で、安全に、心豊かに育まれる環境づくりを推進している放課後子ども教室や放課後児童クラブ関係者の資質向上を図るための研修です。今回は、66名の参加者が、身近な材料を活用した工作と、レクリエーションの演習を行いました。

## ○ 演習「体験活動の充実に向けて～子どもの活動プログラムを体験しよう～」

### ・「ひもを使ったボールづくり」

栃木県子ども総合科学館 展示課長 室岡 久男 氏

PPバンドを材料として、ボールづくりを行いました。材料が日用品であり、完成までに手間がそれほどかからないなど、誰でも手軽に楽しむことのできる要素がたくさんありました。多くの受講者にとって、活動メニューを増やす機会となりました。

また、材料に含まれるアレルギー物質への配慮や道具の安全な使い方など、活動を支援する際の配慮事項についても説明があり、受講者は事故防止への意識を高めることもできました。



### 参加者の声

- ・子どもたちが楽しめるとともに、安全・安心を確保することが大前提だと改めて思いました。
- ・工作ではアレルギーや乾電池の使用上の注意等、とても参考になりました。
- ・工作は当然のことながら、その作業のプラン立てから実施の要領まで教えていただき、今後の活動に活かしたいと思います。



### ・「レクリエーション体験」

栃木県総合教育センター 生涯学習部職員

レクリエーションの意義や目的を確認し、実際に活動を体験しました。安全に活動をするための環境整備など、レクリエーションを行う上での注意事項についても確認しました。参加者は、コロナ禍でも行える活動などを体験したことで、子どもたちと一緒に楽しみながら安全・安心に活動を行うためのヒントを得ることができました。



### 参加者の声

- ・夏休みは外での活動ができないので、室内でもできるレクリエーションはとてもよかったです。
- ・遊びの中で「聞く」ことの準備の習慣が付けてもらえるようにしていきたいと思います。
- ・楽しくできて、子ども同士のよりよい関係づくりにも有効だと思います。



研修内容の詳細に関するお問い合わせは栃木県総合教育センター生涯学習部まで

TEL: 028-665-7206

e-mail: [skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp](mailto:skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp)